公の施設目標管理シート(直営)

年度	平成29年度			
施設名	新潟市新津鉄	道資料館	所管部·課	文化スポーツ部歴史文化課
	鉄道に関する資料を保存し、及の市民の認識を深めるとともに、			

問合せ先	0250-24-5700	

当初予	第(千円)	当初人員(人)		
歳入	10,708	正職員	3	
歳出	30,599	非常勤	4	

作成日	H29.5.26
修正日	
評価日	H30.5.30

No.	. 視点	目標	評価指標					参考•補足	主な事業等	目標達成状況	評価	
INO.	九二		項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H29結果	多为 ™ 压	土は尹未守	未達成理由	計画
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数(単位: 人)	46,937	49,616	55,927	58,000		新津鉄道資料館サンクスフェア 2017実施	鉄道の60年~」 姉妹都市愛媛県西条市との交		A:達成(優)
2	市民	企画展,催し物の充実	企画展,催し物実施数 (単位:回)	19	32	42	42		業の検討・実施	鉄道模型走行会 写真展示会 鉄道七夕まつり	鉄道模型団体やにいつ鉄道商店 街、JR新潟支社等と事業を実施 し、予定より多くの事業を実施する ことができた。	A:達成(優)
3	業務財務	新津商店鉄道街協同組合連 合会など他団体・他施設との 協働	鉄道関連グッズの売上 金額(単位:円)	2,649,951	4,015,572	4,714,254	5,000,000	6,030,990	受託販売額の増加	出店者との協議・検討会開催	来館者数の増加と商品数の増加 に取り組んだおかげで販売金額の 増加につながった。	A:達成(優)
4	人材	情報共有と心材育成	研修など実施数(単位: 回)	3	4	4	4	4	勤務時間の違う各職員の情報 共有とスキルアップのために実施	コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修など	コンプライアンス研修や情報セキュリティ研修などを実施した。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)	
	平成29年度は新たに実物車両としてE4系新幹線、115系電車の展示・公開、D51ミニSL(1/5スケール)の新規設置・運行など新規事業の影響で来館者数、受託販売金額が目標の125%を超える実績となった。また、事業数も地元商店街やJR新潟支社などと連携し新規実物車両展示と合わせ事業数を予定より多く実施することができた。 今後の課題は、ソフト面ではリビータの確保と地元の方との更なる連携が必要。 ハード面では施設の老朽化やバリアフリー対策など来館者からの指摘を改善していくロードマップの作成が必要。 運営面では展示資料の入れ替えや資料整理などが不十分な状態で博物館機能が十分果たせていないことへの対応が早急に求められる。	